

2つのキャンペーン開催中

電子ブレーカー乗り換えキャンペーン継続

25万円で導入可能

（税込27万5千円）
工事費含む

築5年以下の電子ブレーカー新規導入キャンペーン

導入時の費用全額、1年後払い

削減効果、企業姿勢等を確認できます！

キャンペーン
1

キャンペーン
2

マンションECOサポートセンター株式会社（代表 中嶋康晴・本社東京都千代田区東神田）は、2つのキャンペーンを行っている。1つは昨年3月から開始しているマンション業界初となる電子ブレーカーの乗り換え割引。リニューアル専用の買い取り型とレンタル型のプランの「導入コスト・導入後のサポート」の見直しによるキャンペーンだ。乗り換え割引引きは買い取り型の場合は契約済みでも工事が完了していない物件、レンタル型では今回のレンタル費の支払いから「乗り換え割引」が適用できる。もう一つは新規の電子ブレーカー導入時の費用の全額を1年後払いにする新サービスだ。対象は築浅のマンションで5期の総会までに電子ブレーカーの契約が可決されるだけでOK。乗り換えキャンペーンと併せ、新規・更新のサービスが揃った。

乗り換え割引
乗り換え割引は電子ブレーカーを他社からマンションECOサポートセンターに乗り換えた場合に適用される。買い取りの場合は一律3万円（税別）割り引きされる。レンタル型の場合は、年間3千円（税別）が最大10年間で割り引きされる。

導入コスト
電子ブレーカーと導入の流は「①現場調査②提案書作成③訪問説明④電力会社申請⑤電子ブレーカー設置工事」となり、通常、電子ブレーカー本体代が30万円（税別）と導入諸経費12万円（税別）で、合計42万円（税別）の費用がかかる。しかし提携管理会社の紹介がある場合、合計28万円（税別）まで減額となり、乗り換え割引適用時は25万円（税別）まで減額される。驚くのは他社では有料の導入後のサポートが10年間無料で付帯することだ。

導入後のサポート
最近、設置商品の故障の修理交換の対応時間帯を、24時間年中無休から平日の昼間の営業時間帯に変更している。電子ブレーカーを取り扱った会社が増えている。それには理由がある。取扱商品が共用動力の電子ブレーカーから共用電灯のLEDや家庭電気機器など複数の商品を取り扱うため、夜間のオペレータでは専門知識が伴わず、どこに何が設置してあるのかも分からず、的確なアドバイスができないからだ。このような場合、「平日の昼間の営業時間内に担当より改めて連絡する」との案内に限定されるのも無理はない。

買い取り型のリスクとは
通常利用時の商品修理交換費（買取時の付帯サービス）
電子ブレーカーも導入から10年以上の使用実績を積んだメーカーが現れた。その一方、数年で姿を消したメーカーもいる。

削減金額削減時
高圧受電のように実量制（1年間の最大電力で

電子ブレーカー 乗り換えキャンペーン

通常
価格

本体代
30万円
（税込33万円）

+

導入諸経費
12万円
（税込13万2千円）

=

計 42 万円
（税込46万2千円）

提携管理会社からの紹介なら…

28万円に
（税込30万8千円）

10年間の保証付
通常利用で商品が故障した場合
無償で修理や交換を行う

さらに

乗り換えキャンペーン
のお申し込みなら

3万円減額の

計25万円に!
（税込27万5千円）

買い取りリスクの
回避方法

リニューアル時はレンタル契約、新規では成功報酬契約またはレンタル契約を選ぶと前述の買い取りリスクが回避できる保証が受けられる。

この場合は導入時と同程度の追加費用が発生する。

この場合は導入時と同程度の追加費用が発生する。

10,000以上の電気代削減コンサル実績 創業25年の管理組合仕様の会社です。



日本初のマンション専門総合省エネコンサルティング会社

マンションECOサポートセンター 株式会社

TEL.03-5823-8411 FAX.03-5823-8488

マンション電子ブレーカー

検索

<http://www.mecos.co.jp/>